

# 創業サポート室・創業チャレンジスペース

**実施者：**氷見市、氷見商工会議所

【協力】富山銀行、富山第一銀行、日本政策金融公庫  
氷見伏木信用金庫、北陸銀行、北国銀行

## ■取組内容

氷見市と氷見商工会議所は創業に興味がある方（創業予備軍等）に対し、ワンストップサービスを提供します。

### ■創業サポート室

創業を志す方々が訪れやすい専門支援室として、創業コンシェルジュが財務、経営、人材育成、販路開拓のアドバイスを行います。

### ■フリーオフィス

創業予定者や創業間もない方に作業スペースやミーティングなどに利用できる部屋を提供します。  
（※完全予約制、LAN（Wi-Fi完備）利用も可能）

### ■創業チャレンジスペース開設（事前予約制）

氷見市内のショッピングセンター内でこれから創業をお考えの方や創業間もない方、新しい分野への進出をお考えの方が試験的に販売したり、商品をPRできるスペースを提供します。



創業サポート室での個別相談

## ★ポイント・工夫

- ・創業サポート室には常駐の創業コンシェルジュを配置し、地域の創業者・創業予定者が安心していつでも相談できる体制を整えている。
- ・創業者の強みを活かした、他社との差別化を重視した具体的な創業事業計画策定支援。
- ・きめ細かな収支計画作成及び自己資金や利益に基づいた創業時の投資資金計画支援。

## ★課題

- ・幅広い業種や多岐にわたる相談内容、税務、労務等に関する専門的な実務に対応するために支援能力をさらに向上させたい。
- ・地域住民への創業支援のみならず、増加している移住希望者に対する創業支援を充実させたい。

## ★成果

平成28年度は延べ100件を越す創業相談と、計19件の創業実績があった。

（参加者の声）

創業について親身になって相談にのってもらい心強かった。

## ■取組の背景・地域的特徴

氷見市の中小事業者の現況は、一昨年の北陸新幹線開業や能越自動車道延伸等の効果により道の駅を核とした交流人口は増えているものの、経営者の高齢化や後継者不足から事業者数の増加に至っていない。また、人口が年間700人超減少し、現在4万9000人を下回っており、事業所の減少が大きな課題となっている。

当市の就業者割合は、産業全体で言えば製造業や建設業で働いている人が多い。「寒ブリ」が浸透した魚の町であることから水産関連事業に従事、また中山間地も多い立地から農業関連の仕事をしている人が他市と比べると多いのが特徴である。

このような状況の中、地域内での経済の好循環を保つためにも雇用の確保、域内消費の受け皿として、地域経済の活力向上に繋がる新たな創業者増加のための支援が不可欠である。

氷見市においては、創業に興味を持っている方に実際に創業した方の情報や身近な創業の成功事例、実在の店舗等を紹介することで創業をイメージしてもらい、新たな一步を踏み出すための支援や創業希望者のステージやニーズに応じたきめ細かな対応を行うための体制を充実させた。



氷見商工会議所 創業支援事業担当  
経営指導員 福田 崇

## 支援担当者からのメッセージ

創業者の状況に合わせて、会議所、市、金融機関、専門家等、地域が一体となって寄り添った支援を心掛けています。

まずはお気軽にご相談下さい。

一緒に夢を叶えましょう！！

## 【実施主体概要】

氷見市  
商工・定住課  
住所：氷見市鞍川1060番地  
電話：0766-74-8105  
HP：www.city.himi.toyama.lg.jp

氷見商工会議所  
創業支援サポート室  
住所：氷見市南大町10-1  
電話：0766-74-1200  
HP：www.ccis.toyama.or.jp/himi/sogyosien

## 【富山県氷見市】創業支援事業計画認定内容の概要（平成26年10月31日認定）

認定連携 創業支援事業者	富山銀行、富山第一銀行、日本政策金融公庫、 氷見商工会議所、氷見伏木信用金庫 北陸銀行、北國銀行
創業支援策	「創業サポート室」を常時開設、 創業塾（基本コース、実践コース）、 専門家派遣、出張相談会 等